

# せん

# ん

# ぼ

## 通信

## No.27

ぱ・あ・や・の・う・け・う・り

### 「通信」

〔お弁当作った後だったの〕「起きようと思っていたら」とか、朝6時の先日の地震。大震災を思いだして、皆さんびっくり…私はその時市場に。すぐ…子ども達へ、安否確認の電話をしました。それを見ていた若い男性が、「電話通じるんですか？」と。直後なら大丈夫ですよ。

私は、大きい揺れが、ガタガタすると、遠く離れている子ども達へすぐ電話するのが習慣に。今回は、心配するほどでなくてよかったです。

大きな被害がわかると、被災地に電話が殺到、そして、回線がパンクして電話が不通に…。緊急必要な電話も通じなくなってしまった。被害の大きさで、そのような事が予想される場合は、緊急必要な一部の回線を除いて、「通信規制」がされます。

なので…規制される前だと通じます。

でも、若い人達は…電話が通じなくなっても、携帯のアプリなど使って、情報交換はあるみたいなので、いろいろ調べておくといいですね。

我が身の勝手を、棚にあげながら…  
山の神さま…海の神さま…新しい年が…  
おだやかな年でありますように。

専業主婦の家事を年収に計算したら…  
料理だけでも180万円相当とか…

世の中進歩した…お金に計算してくれる人がでてきて。  
今はもう…雲の上にいってしまった。  
むかし…むかしの…ばっぱちゃん…かあちゃんたち。  
氷のはった水で、米をといだり…イモをあらつたり、  
火の氣ない部屋で、うどんをぶつたり…モチついたり、  
金にかんじょうしたら…っていいたら…なんていうべな。  
「おらあ…金のためにやってたんでねえ」…かな？。

先にあるいてくれた人たち…

後からあるいてくれる人たち…

そんなことを思う…年齢になったことを考えながら、  
今年も…いろいろ…ありがとうございました。

栃山神小学校の学習発表会  
5・6年生が、「坂上田村麻呂」を。  
むずかしそう…だいじょうぶかな?  
…でも、だいじょうぶでした。  
11人の5・6年生が、一人何役もこなし長いセリフも、スラスラ…。  
むずかしいことを…わかりやすく演じてくれました。

そして、若い田村麻呂の…  
「人と人が争うこともなく…仲良く助けあう世の中を…」という  
セリフが何度も…。

武将であっても…人々を思いやる  
人柄がつたわってきてホロリ…。  
少ない人数で、堂々と演じきった子  
ども達に、あたたかいコメントが続  
々…。ご指導の吉田先生は、  
お子さんも小さいママさん先生。

そのがんばり…やさしさ…は、  
野山の細い枝々をも照らす  
冬の月明かりのよう



11月 スーパームーン